

# 第10回肱川流域緊急対応タイムライン策定部会

## ○日程等

日 程：令和5年11月20日（月）15：00～16：30  
場 所：大洲河川国道事務所 2階会議室（WEB併用）  
参 加 機 関：四国地方整備局（大洲河川、山鳥坂ダム、肱川ダム統管、肱川緊急）、  
愛媛県（大洲土木事務所、西予土木事務所）大洲市、西予市、内子町、  
大洲警察署、西予警察署、大洲地区広域消防事務組合  
愛媛大学大学院 森脇教授、NPO環境防災総合政策研究機構 村中理事

### 次第

- 1.挨拶（森脇教授）
- 2.肱川流域（水防災）緊急対応タイムライン策定部会 設置要綱
- 3.令和5年読み合わせ訓練アンケート結果
- 4.令和5年出水期対応のふりかえり
- 5.肱川流域（水防災）緊急対応TLの改善について
- 6.令和6年出水期に向けて（情報共有）
- 7.その他
- 8.総評（村中理事）

## ○概要

第10回策定部会では、令和5年出水期対応のふりかえりや来年度の出水期に向けたタイムラインの改善について議論を行った。

令和5年タイムライン運用において、タイムラインを立ち上げた出水は6回あり、そのうち危機感共有会議を開催した出水は3回、流域タイムラインの最大ステージは6月上旬の台風2号、6月下旬の梅雨前線による出水対応におけるステージ3であった。

出水期前の5月22日にタイムライン読み合わせ訓練の実施を行い、タイムラインの内容や行動を確認した効果もあり、令和5年度の出水対応では、関係機関で強く連携することができた。来年度も人事異動等により担当者が変わることから、今年度同様出水期前にタイムライン訓練を実施し来年度の出水対応に臨む予定である。

また、今年度の出水対応について、関係機関からいただいた良かった点・改善点等をふりかえり、改善点については、早期に改善を図り、次年度の出水に備えることとしている。

## ○状況写真



会議状況



森脇教授 挨拶